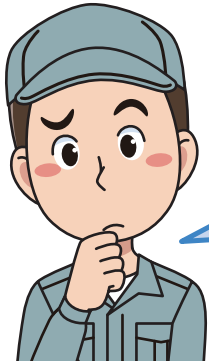


現品票の自動発行

～ PLCと連動、生産ラインのペーパーレス化 ～



お困り事

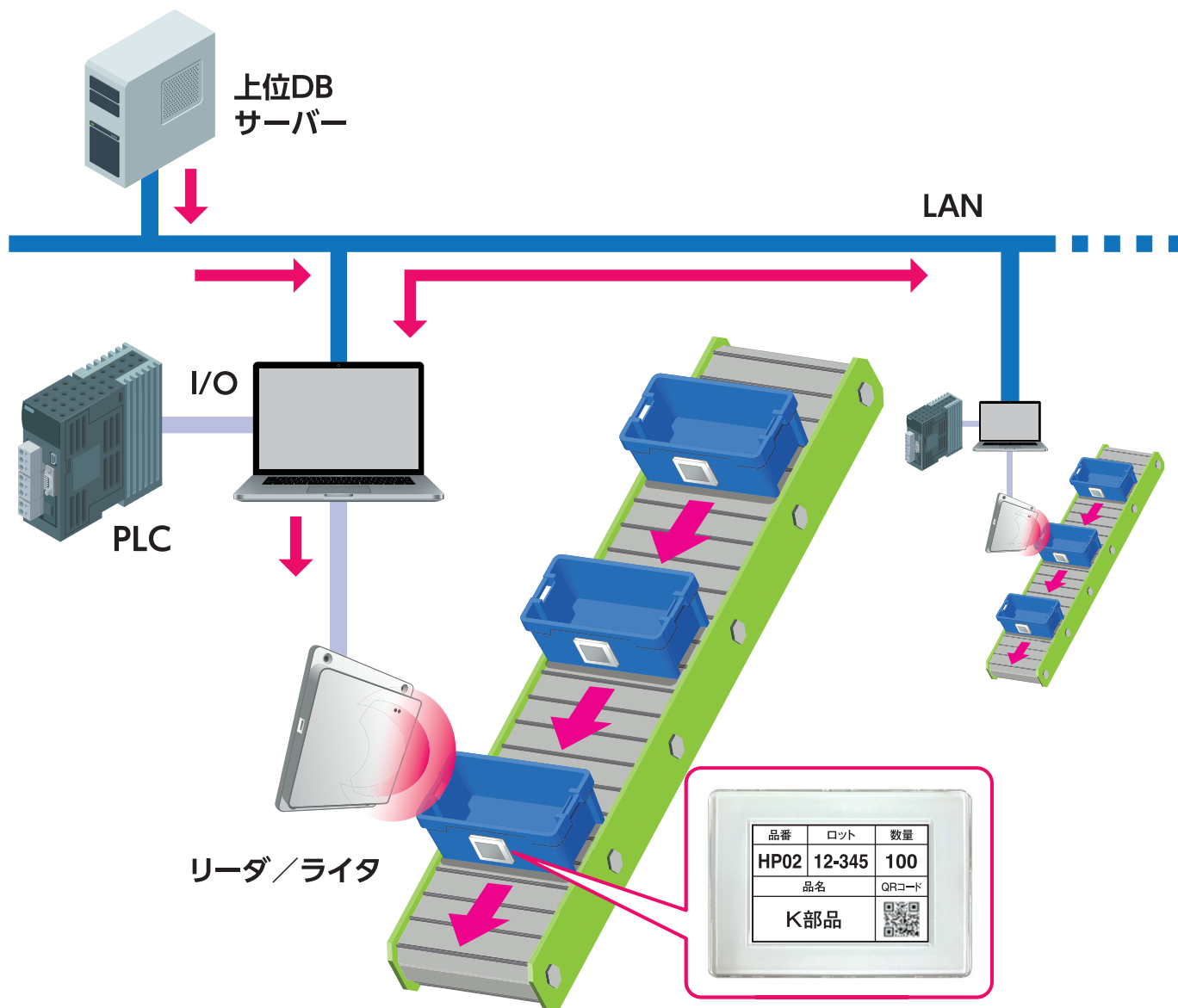
- 製造ライン投入時に紙を発行しているが 発行～回収までの作業工数がかかって困っている
- 環境問題に配慮し 紙の使用を削減、購入コストも削減したい

Excelアドイン、VBA、ディスプレイタグを使ってラクラク管理しませんか？

- 製造仕掛品トレイ表示に使用している現品票・かんばんに使用している紙をディスプレイタグに置き換え 自動化することで作業工数を削減
- ディスプレイタグでペーパーレス化することにより 環境問題にも貢献
- ライン投入時、工程通過時に表示を都度更新することで 最新の情報を表示



システム構成



運用イメージ

準備

① 現品票データの入力

ディスプレイタグに書き込む情報(品名、品番、ロットNoなど)を入力。

運用

① トレイ到着を感知

部材の入ったトレイをPLC側のセンサーが検知すると、ラインを止め到着信号をPCへ通知。

② ディスプレイタグへデータ書き込み


PCは、PLCからのトレイ箱到着信号を受けると、工程に設置したリーダー/ライターでトレイ側面のディスプレイタグへ現品票データを書き込み表示発行。

③ 処理結果返信

ディスプレイタグへの書き込み結果(OKまたはNG)をPLCへ返信。

④ 上位DBへ書き込み

ディスプレイタグへの書き込みがOKの場合、上位DBへ実績データとして書き込みます。書き込み後、ラインを流し次のトレイ到着を待ちます。

品番	ロット	数量
HP02	12-345	100
品名	QRコード	
K部品		

※Microsoft Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。